

第2回沖縄県がん診療連携協議会
NPO パンキャンジャパン沖縄支部 患者会開催 報告資料

開催日時：2020年6月27日(土) 13:00～14:30

場所：沖縄赤十字病院2階レストラン「エムズ」

参加者：7名（患者：3名 家族：4名）

ボランティア7名

内容：茶話会での開催（コロナウィルスの影響で、しばらく延期していたため、今回は患者・家族の悩み・相談を十分に傾聴していく目的）

体調不良やコロナウィルスの不安を持つ方を考慮し、参加方法を対面またはZOOMで選択できるようにしたが、全員が対面での参加を希望された

今回の開催は、新聞等での広報は行わず、これまでのサロン参加者および最近までに膵臓がんと診断され、パンキャン沖縄支部に電話相談をされた患者・家族の方へ連絡し、参加を呼びかけた（コロナウィルス影響のため、できるだけ密を避けるため）

サロンの様子



家族の方の相談にのるボランティア



できるだけ密にならないよう配慮しました



お互いの体験を話し、笑顔が増えていきます

サロン終了後の患者・家族の方からの声

<患者の方>

- ・患者同士の懇親会、大変楽しい会でした。次回も誘ってください。
- ・この会は楽しいので、続けていきましょう。
- ・沖縄支部の FACEBOOK を作りましょう！

<家族の方>

- ・参加させていただきありがとうございました。皆さんに会うことができて、嬉しかったです。これから母の想いに寄り添っていきます。
- ・今、本人（患者）は入院しています。家族の悩みを解消することができました。ありがとうございます。

コロナウィルスでサロン開催が延期となり、3月～6月までは患者会としての活動は、電話相談のみとなっていました。電話相談の内容から、他の患者・家族の方たちの体験談を聞きたいと思っている方が多いことを痛感しています。患者サロンの必要性を感じるとともに、今後の患者サロンの開催の仕方を、考えていかなければと思っています。

参考：サロンのチラシ（FACEBOOKでの広報用）

